



International Accreditation Japan

認定した試験所の情報

情報更新年月日：2026年4月1日

認定識別：ASNITE 0115 Testing

試験所の名称：株式会社MCエバテック
つくば分析センター

試験所の所在地：茨城県つくば市観音台一丁目25番地14

法人の名称：株式会社MCエバテック

適合を確認した認定基準：ISO/IEC 17025:2017

認定の有効期限：2028年8月5日

事業所名：株式会社MCエバテック つくば分析センター

事業所所在地：茨城県つくば市観音台一丁目25番地14

実施する業務：試験、結果の報告及びマネジメントシステム運用

(認定スキーム文書 (ASNITE-T (G)) に基づく全認定範囲)

<株式会社MCエバテック つくば分析センターの認定範囲>

認定発効日： 2025年10月1日				
試験する材料 又は製品	試験方法の区分の 名称	構成要素、 パラメータ又は特性	試験方法	特記事項
車両の内装材 料及び部品	内装材料の燃焼性試 験	燃焼速度	ISO 3795:1989 FMVSS No. 302	-

事業所名：株式会社MCエバテック つくば分析センター

事業所所在地：茨城県つくば市観音台一丁目25番地14

実施する業務：マネジメントシステム管理、顧客対応、依頼受付、サンプリング、
試料保管及び試料返却、分析試験、結果の妥当性確認、試験報告書の発行、
資料保管（認定スキーム文書（ASNITE-T（E））に基づく全認定範囲）

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号	認定発効日
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術			
環境	その他	LC（液体クロマトグラフィー）	ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド/ 室内空気 （サンプリングを含む）	ISO 16000-3:2022 平成12年厚生労働省生衛発第1093号（改正令和7年厚生労働省医薬発0117第1号）	2024年 8月6日
			ホルムアルデヒド/ 室内空気 （サンプリングを含む）	平成21年文部科学省告示第60号（改正令和6年文部科学省告示第54号）	
		GC/MS（ガスクロマトグラフィー質量分析法）	VOC（*1）/室内空気 （サンプリングを含む）	ISO 16000-6:2021 ISO 16017-1:2000 平成12年厚生労働省生衛発第1093号（改正令和7年厚生労働省医薬発0117第1号）	
			VOC（*2）/室内空気 （サンプリングを含む）	平成21年文部科学省告示第60号（改正令和6年文部科学省告示第54号）	
化学製品	製造工程・製品放散物質	LC（液体クロマトグラフィー）	ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド/建築材料 （サンプリング無し）	JIS A 1901（一部準拠）	2024年 8月6日
			ホルムアルデヒド/建築材料 （サンプリング無し）	JIS A 1911（一部準拠）	
			アセトアルデヒド/建築材料 （サンプリング無し）	JIS A 1912（一部準拠）	
			ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド/電子機器 （サンプリング無し）	Standard ECMA-328:2020	
			ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド/パソコン及びタブレット端末 （サンプリング無し）	PCおよびタブレット端末に関するVOC放散速度指針値（第2版）（一般社団法人電子情報技術産業協会）：2019	
			ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド/電子機器 （サンプリング無し）	JIS C 9913（一部準拠）	
			ホルムアルデヒド及びアセトアルデヒド/自動車部品 （サンプリング無し）	JASO M 902:2018 JASO M 903:2023	

*1：7種（トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン、テトラデカン、TVOC）

*2：5種（トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン）

TVOC：Total VOC

VOC：Volatile organic compounds 揮発性有機化合物

認定区分			試験項目／試験対象	試験規格番号	認定発効日
カテゴリー	サブカテゴリー	試験技術			
化学製品	製造工程・製品放散物質	GC/MS(ガスクロマトグラフィー質量分析法)	VOC(*1)/建築材料 (サンプリング無し)	JIS A 1901 (一部準拠)	2024年 8月6日
			VOC(*1)/事務機器 (サンプリング無し)	JIS X 6936 (一部準拠)	
			VOC(*1)/電子機器 (サンプリング無し)	Standard ECMA-328:2020	
			VOC(*2)/パソコン及びタブレット端末 (サンプリング無し)	PCおよびタブレット端末に関するVOC放散速度指針値(第2版)(一般社団法人電子情報技術産業協会):2019 JIS C 9913(一部準拠)	
			VOC(*1)/電子機器 (サンプリング無し)	JIS C 9913 (一部準拠)	
			VOC(*3)/自動車部品 (サンプリング無し)	JASO M 902:2018 JASO M 903:2023	
			SVOC(*4)/建築材料 (サンプリング無し)	JIS A 1904 (一部準拠)	
			VOC(*1)/建築材料 (サンプリング無し)	JIS A 1912 (一部準拠)	

*1:7種(トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン、テトラデカン、TVOC)

*2:5種(トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン)

*3:5種(トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、TVOC)

*4:5種(クロルピリホス、ダイアジノン、フェノブカルブ、DBP、DEHP)

TVOC: Total VOC

VOC: Volatile organic compounds 揮発性有機化合物

SVOC: Semi-volatile organic compounds 準揮発性有機化合物

一部準拠の内容

試験規格番号	変更内容
JIS A 1901	7.2 温度及び相対湿度：調製空気の測定で確認する。 7.4 物質伝達率：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.4 小形チャンバー内の換気性能係数：事前の気密性及び換気量で確認する。 15. 報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS A 1904	13. 報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS A 1911	7.4 物質伝達率：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.2 大形チャンバーの気密性：内圧の確認を行う。 8.4 大形チャンバー内の換気性能係数：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.5 回収率及びシンク効果：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.6 表面気流測定：試験規格に従うことにより測定を省略する。 14. 報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS A 1912	7.4 物質伝達率：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.2 大形チャンバーの気密性：内圧の確認を行う。 8.4 大形チャンバー内の換気性能係数：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.5 回収率及びシンク効果：試験規格に従うことにより測定を省略する。 8.6 表面気流測定：試験規格に従うことにより測定を省略する。 14. 報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS C 9913	9. 試験報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
JIS X 6936	8.2.6 試験前の試験対象機器の準備：事前の取り決めにより実施する。 9. 試験報告書：規格に記載されている項目のうち、顧客が不要と判断したものについては省略する。
PCおよびタブレット端末に関するVOC放散速度指針値（一般社団法人電子情報技術産業協会）	TVOCの測定は、「PCおよびタブレット端末に関するVOC放散速度指針値（一般社団法人電子情報技術産業協会）」規格では対象外物質であるため、同様の測定・分析法であるJIS C 9913に準拠する。

(以 上)